

# 八千代ロータリークラブ創立50周年記念式典次第

開催日：2017年5月27日(土)

会場：ホテルニューオータニー幕張

## 第一部 記念式典

14:00	登録開始	司会 開催年度幹事 アシスタント	君塚欣哉 田中敦子
	オープニング・セレモニー		
14:30	点鐘	八千代ロータリークラブ会長	風間 茂
	開式の辞	実行委員長	渡邊敏美
	国歌斉唱「君が代」		
	ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」		
	物故会員追悼		
	来賓及び参加クラブ紹介	式典委員長	安宅照男
	歓迎の言葉	八千代ロータリークラブ会長	風間 茂
	挨拶 < 創立50周年記念にあたり >	大会会長	櫻井 豊
	来賓祝辞		
	第2790地区ガバナー 青木 貞雄様		
	八千代市長 服部 友則様		
	衆議院議員 小林 鷹之様		
	参議院議員 豊田 俊郎様		
	祝電披露		
15:15	記念事業発表及び目録贈呈	記念事業委員長	浅野正敏
	八千代市消防本部消防長 小澤 義昭様		
	寄付金贈呈		
	ロータリー財団		
	米山記念奨学会		
	社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会様		
15:20	感謝状及び記念品贈呈		
	スポンサークラブ 習志野ロータリークラブ様		
	交換留学生協力校 学校法人聖書学園 千葉英和高等学校様		
	チャーターメンバー 宮野 宗雄様		
	閉式の辞	総務委員長	遠藤章雄
16:00	点鐘	八千代ロータリークラブ会長	風間 茂

## 講師プロフィール



**鎌田 實**  
(かまた みのる)

■職業  
医師・作家

現在：諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)理事長、日本・イラク・メディカルネット(JIM-NET)代表。

1948年6月28日生まれ68歳、東京医科歯科大学医学部を卒業後、長野県の諏訪中央病院へ赴任し30代で院長となる。一貫して「住民とともにつくる医療」を提案し実践した結果、潰れかけていた同病院を再生させた。脳卒中の死亡率が高かった長野県で「健康づくり運動」を展開し、同県はいまや長寿日本一となった。また医療費も安い地域へと転換させたその経営手腕と実践力は社会的に高く評価されています。

東日本大震災直後から精力的に被災地支援を始動し、その医療活動は、日本のみならずチェルノブイリの放射能汚染地帯の医療支援やイラン、イラクなどの難民キャンプの診療など広範囲にわたり国際的に貢献されています。

ベストセラー「がんばらない」をはじめ著書多数、日本テレビ情報番組〔new every〕に毎週木曜日レギュラー出演中です。

## 第二部 記念講演

司会 記念講演委員長 橋本幹雄

### 16:10 講師紹介

演題 「地域医療から学んだ経営戦略」

～命・健康・経済・希望が大切～

講師 諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實先生

### 17:45 花束贈呈

## 第三部 祝 宴

司会 副実行委員長 三井啓久

### 18:00 開宴の言葉

実行委員会相談役 上代修二

乾杯 第2790地区ガバナーエレクト 寺嶋 哲生様

アトラクション “50年・懐かしのメロディー”

バンド ヴィンテージ・ビートバンド〔ニキータ〕

ヴォーカル 等々カタ生子

ロータリーソング斉唱「手に手つないで」

### 19:30 閉会の言葉

記念誌委員長 宮田愼吾

ニキータプロフィール 結成から12年、オールディーズ・ディスコ・歌謡曲・GS・J-POPS・昭和のヴィンテージ曲など50年代からの曲の歴史を振り返って、強くしなやかに皆様の心へお届け致します。

エンディ山口〔ギター〕 あのピンキーとキラーズのリードギター。エレキギターのライブ感は抜群。マイクがあればいつでもどこでも迫力のある楽しいステージをお届けします。

等々カタ生子〔ヴォーカル〕 市立成田高校出身。勝浦にある国際武道大学弓道専攻進学。卒業。

抜群の明るさと軽快なトークで、ライブの雰囲気を維持し、バンド演奏に負けないパンチのある歌声が魅力的。



▲受付風景



▲受付風景

## 第一部 記念式典



▲司会 第50代幹事 君塚欣哉  
アシスタント 田中敦子



▲来賓及び参加クラブ紹介  
式典委員長 安宅照男



### 記念事業発表 記念事業委員長 浅野正敏

本日は遠方の方々や日頃お忙しいの方々ばかりの皆さんですがご臨席賜りまして本当にありがとうございます。

八千代ロータリークラブとして、予算の中で何か記憶に残る事業がないものかと皆で考えました。5つの提案の中で協議し八千代消防署の連絡車が20年も使用しており部品等々も無く故障の際など困っている事を知り八千代消防署とお話をさせて頂いた結果、4つのテストの中で皆に公平で為になっているかとの問いかけにピッタリということで決定させていただきました。そして車には広報活動として、市民に知ってもらおうと『八千代ロータリークラブ寄贈』と文字を入れてもらう事もOKしていただきました。また、雪道でも走れるようにスタッドレスタイヤも添えて贈呈します。是非ともこの連絡車により八千代市民が安全で安心して住める八千代市に、そして無事故無災害になる様にお願い致します。

また、当クラブ会員から車両の購入を致しましたところ大いにサービス協力して頂きました結果、新たにロータリー財団、米山記念奨学会、八千代社会福祉協議会に一律10万円の寄付をさせて頂く事が出来ました事を報告致します。有難うございました。



▲寄付金贈呈



2017.5.29 連絡車贈呈▲

## 閉式の辞

総務委員長 遠藤章雄

本日は八千代ロータリー50周年記念式典に、ご参集頂きまして有難うございます。

5月12日に習志野RCから、子クラブとして誕生してから半世紀となりました。これも諸先輩の努力により今日になりましたことに、感謝申し上げます。

ご来賓の方々やRCの役員、各分区の皆様のご協力を得まして、この50周年を無事に迎えることができました。心よりお礼申し上げます。

今後とも地域の発展と繁栄、そして大きく世界に貢献できるような八千代RCとなるよう、努力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日この50周年に参加いただきました、皆様のこれからのご活躍、ご発展を願ひまして、これにて閉式といたします。



## 第二部 記念講演

### 演題 「地域医療から学んだ経営戦略」

～命・健康・経済・希望が大切～

講師 諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實先生



#### 記念講演委員長 橋本幹雄

本日の講師の方の選定につきまして、若干のご説明をさせていただきます。選定にあたり、3つの基準を設定しました。

1番目は、ロータリークラブは政治と宗教に関しまして、一線を画して接することを心掛けております。よって、特定の宗派や政党で活動をされていない方。

2番目は、単なる評論家・研究者ではなく、自己の言動と実際のボランティア活動が言行一致で実績があり、かつ、経営的手腕もある方。

3番目に年齢ですが、60代までとし、現役で活躍されており、広く知名度のある方と致しました。

以上の観点から慎重審議の結果、本日の講師『鎌田 實』先生は、医師であり政治家ではありません。チェルノブイリの医療支援を初めとして、イラン・イラクの難民支援、東日本大震災時の迅速な支援活動など、国内外で広く活動をされています。また、倒産寸前の諏訪中央病院を再生されるなど、その経営手腕には、我々も大いに学ぶべきものがあると感じております。

さらに、「がんばらない」「あきらめない」などの数多くのベストセラー本を出すなど、博識の方でもあります。

そして、最後に、年齢も68歳、日本テレビ情報番組【NEWS EVERY】の毎週木曜日のレギュラーコメンテーターとしても、活躍をされています。

このように、我々の掲げた3つの基準を見事にクリアした、50周年記念講演に最もふさわしい講師と、自負を致しております。

それでは、鎌田 實先生による「地域医療から学んだ経営戦略」(命・健康・経済・希望が大切)の講演を始めます。鎌田先生よろしくお願ひ致します。会場の皆様、盛大なる拍手をもってお迎え下さい。



▲花束贈呈

## 第三部 祝宴



### 開宴の言葉

相談役 上代修二

本日は八千代ロータリークラブ創立50周年祝賀会に大変お忙しい中、青木ガバナー、そして新しく市長となられた服部友則様始め多くのご来賓の皆様、そして多くのロータリアンのご臨席を賜り心よりお礼申し上げます。

私は高校生の時に父から「加藤登紀子さんと写真が撮れるぞ」と誘われチャーターナイトに付いて行った思い出があり、あれから50年もたってしまったんだなと改めて思うところがあります。

八千代ロータリークラブは50周年を期にクラブを益々充実させ、ロータリーの発展の為に努力をして参りますので、どうか皆様も応援の程宜しくお願い申し上げます。

このあと乾杯のご発声を頂く寺嶋ガバナーエレクトは柏商工会議所会頭と言うお立場もあり、同じ会頭としていつもご指導頂いているのですが、七月から2790地区ガバナーとなり、二つの大変忙しい大役をお勤めになれるわけでありますので、充分に体をご自愛頂き、我々をご指導いただければと思うところであります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。この祝賀会が皆様にとって旧交を温め、また、新しい出会いの場になれば幸いです。

ではこれより八千代ロータリークラブ創立50周年記念祝賀会を開宴いたします。最後までお楽しみください。



副実行委員長 三井啓久

皆様、大変お待たせ致しました。只今より祝宴を開催させていただきます。

進行を務めさせていただきます実行委員会副委員長の三井と申します。ひきつづき、田中さんと進行させていただきます。

乾杯のご発声を国際ロータリー第2790地区ガバナーエレクト 寺嶋哲生様をお願い致します。



▲乾杯のご発声 寺嶋哲生様



## 祝 宴



## アトラクション

〈50年・懐かしのメロディー〉

バンド ヴィンテージ・ビートバンド ニキータ

### 演奏曲

1. 君の瞳に恋してる
2. ヴィーナス
3. レナウン ワンサカ娘
4. ダンシング クイーン
5. 二人だけのデート
6. Y.M.C.A.
7. セブテンバー
8. 恋の季節



## 祝 宴



手に手つないで つくる友の輪 輪に輪つないで つくる友垣  
 手に手 輪に輪 ひろがれまわれ 一つ心に  
 おおロータリアン おおロータリアン



### 閉会の言葉

記念誌委員長 宮田慎吾

本日は月末の、また週末のご多忙のところご出席頂き、長時間に亘ってお付き合い戴きまして誠に有難うご座居ました。お陰様で創立50周年の記念行事を無事、盛大に開催することが出来ました。ご協力に心から感謝申し上げます。

今日点鐘した鐘は会長もおっしゃった通り創立当時、習志野クラブさんから贈られた鐘でありまして、その鐘を最初に鳴らして以来八千代クラブが誕生し、毎年の様に幾つかのロータリーの難問に直面しながら、ロータリーの友情と博愛の精神等によって課題を解決して50年の歳月が経過致しました。

そして明日からは、此の催のタイトル「50年そして未来へ」の通り未来への100年に向けて、会員一同努力致したいと存じますのでどうか変わらぬご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

お礼の言葉としては言いつくせませんが、以上をもちまして閉会の言葉とさせていただきます。本日は誠に有難うご座居ました。



## お客様をお見送り





お疲れ様でした



万歳三唱



▲全員集合記念写真